



わかしお

糸魚川市立能生小学校
学校だより NO. 10
令和5年12月1日



子どもたちが教えてくれたもの

11月27日、糸魚川市教育研究会授業力向上研修会が、能生小学校を会場に開催されました。糸魚川市内の教職員約40名が参集し、コロナ禍を乗り越え、久しぶりに参観者をお招きしての研修会でしたが、能生小学校の子どもたちは、コロナ禍の弊害にも屈することなく、たくましく、そしていきいきと学びを進めていました。

当校では、「令和の日本型学校教育の実現」に向け、校内研究テーマを「分かる授業で、居心地のよい学級づくり」と設定し、校内研修を進めています。「分かる授業」の基盤となる「主体的・対話的で深い学び」を実現するためには、教師と子どもたちで創る「居心地のよい学級の土台」がないと、そもそも成立しません。また、子どもたちが「居心地がよい学級」と実感するためには、授業における「個別最適な学び」や「協働的な学び」で培われる“自己肯定感”や“他者とかかわり合いながら学ぶことのよさの共感”が欠かせません。

写真は、当日授業公開した1年生「算数」科での一コマです。“繰り下がりのある引き算だってできるはず！”と、今まで学習してきたことを生かし、導き出した方法を、友だちに「聞いて！聞いて！」と話しています。対話を重視ながら学習を進めるうえで大切なことは、この写真の子どもの「視線」が物語るように、互いに信頼し合い、心を通わせ合いながら学習することの楽しさを味わうことではないでしょうか。人と人がかかわり合うことを制限されたこれまでがあったからこそ実感する学びの本質を、子どもたちから教えてもらった気がします。

11月の子どもたち（能生小HPより）

6年生あおぞら学年修学旅行～富山・石川方面～

6年生は、11月1・2日の1泊2日で、富山県・石川県方面への修学旅行に出かけました。1日目には、「白エビファクトリー」や「池田屋安兵衛商店」を見学し、せんべいや薬作りに励む職人と出会ったり、「いしかわ動物園」や「石川県立航空プラザ」に立ち寄りながら、宿泊地の栗津温泉「喜多八」に到着しました。また、2日目には、「金沢くらしの博物館」で昔の暮らしの様子に思いを馳せ、「金沢21世紀美術館」では感性を揺さぶる空間に浸りました。そして、午後には金箔貼りや和菓子づくり、近江町市場でのインタビュー活動等、たくさんの体験をしました。たくさんの達人と出会い、仲間との輪を広げ、深めることができた2日間となりました。詳しくは能生小学校HPをご覧ください。



薬づくりの達人の妙技



たくさんの動物達がお出迎え



航空プラザで「記念撮影」



宿での楽しい一夜



不思議な空間を体験



緊張した「金箔貼り」

秋の読書旬間

11月6日から17日まで、秋の読書旬間でした。13日（月）、秋の読書旬間の一環として、PTA図書部主催の「読み聞かせの会」が開催されました。三人の講師の方をお迎えして、1～3年生と4～6年生に分かれて、読み聞かせをしていただきました。下学年も上学年も、ともに講師の先生の読み語りに聞き入りながら、お話の世界に引き込まれているようでした。また、期間中の朝活動の時間は、「全校朝読書」の時間として、じっくり本に浸る時間として設定しました。時には、「職員による読み聞かせ」の時間も設定され、いろいろな先生からもお話を聞きました。



ジオパーク学習交流会～3年生「能生をマナブ」～

11月10日（金）、ジオパーク学習交流会がビーチホールまがたまで開催され、能生小学校からは3年生が発表しました。糸魚川市内の学校が勢揃いして、それぞれの学校が学んだジオパーク学習の様子を発表しました。能生小学校からは、3年生が“わかしおフェスティバル”で発表した「能生をマナブ」を、大きなステージでも堂々と発表することができました。感想発表の場面で、堂々と発表する能生小学校の3年生がいました。たくさんの観客の前でもしっかりと自分の考えを話す姿も、たいへん立派でした。たくさんの刺激をもらい、さらにジオパーク学習が深められることを期待しています。



就学時健康診断

11月15日（水）は、各保育園の年長さんを迎えての就学時健康診断でした。前半は、お家の方と一緒に健康診断に回り、後半は、年長さんと保護者に分かれて、スクリーニング検査と全体会を実施しました。全体会では、スクールカウンセラーの先生から「子どもの成長と親のかかわり」と題して、共感することの大切さ、受け入れると受け止めるの違い、そして安心感を醸成するためのかかわり方について、ご講演をいただきました。

来年度の新入学予定者は26名です。4月の入学に向けて、心と体の準備が始まります。



キラッと新潟米（☆）地場もん献立

11月は新潟県教育月間であり、また「米飯給食、地場産給食推進月間」でもあります。8日（水）のメニューは、「キラッと新潟米（白星）地場もん献立」として、「糸魚川産コシヒカリ」のつやつや新米ごはん、これから旬を迎える高級魚の「あんこう」を使ったみそ汁をいただきました。食事の最中には、栄養教諭からあんこうのどこの部分がみそ汁に入っているのか、映像を振り返りながら教えてもらいました。あんこうを初めて食べたという子どもも多かったようです。地元が誇る食材に給食を通して出会うことも、食育の一環です。



能生中学校区いじめ見逃し0スクール集会

11月21日(火)、6年生が能生中学校区いじめ見逃し0スクール集会に参加しました。最初は緊張気味の6年生の子どもたちでしたが、中学生が初対面の人や緊張した雰囲気の中で、コミュニケーションを円滑にするための「アイスブレイキング」のゲームを準備してくれていました。最初は緊張気味だった子どもたちも、ゲームを進めるにつれ、笑顔が見られるようになり、ほのぼのとした空気が流れていきました。

休憩を挟み、後半はシンガーソングライターのTSUNEI(ツネイ)さんの講演でした。演題「笑顔までの道のり」と題して、TSUNEIさんの小学生時代から中学生、高校生、そして専門学校時代、そして今現在の自分について、丁寧にお話してくださいました。お話の中で伝えてくださった大切な言葉は、以下の言葉でした。

○本気でやることには、応援してくれる人が必ずいる！

○辛い、悔しい経験をむだにしたら、もったいない！

○逃げることは、新しい可能性に会いに行くことかも！？

また、講演のあとには、「コエトブルー」と「Uncover」という2曲の歌を歌ってくださいました。思いがしっかり伝わる歌詞と、澄みわたる歌声に、会場はさながらライブ会場のような様子でした。最後には、能生中学校の生徒の皆さんと、能生中学校区小学校の6年生の皆さんと一緒に記念撮影をして、閉会となりました。能生中学校区の子どもたち一人一人が「笑顔」を絶やさずに生活するよ！と、みんなで誓い合い、確かめ合うようなすばらしい集会でした。



12月の主な予定

- 1日(金) 個別懇談④(給食後下校)
- 6日(水) 委員会⑨
- 7日(木) 全校集会⑧、スクールカウンセラー来校日
- 8日(金) 同伴登校、地区児童会③(5限後集団下校)
- 12日(火) わかフレ班遊び(昼休み)
- 14日(木) いじめ見逃し0スクール集会
- 19日(火) ~ 21日(木) 5限後下校
- 20日(水) 町づくりあいさつ運動 児童集会
- 22日(金) 2学期終業式(給食後下校)
- 25日(月) ~ 1月8日(月) 冬季休業
- 1/5日(金) 13:00~16:00 冬休み課題・学用品等搬入日
- 9日(火) 第3学期始業式(給食後下校)



※搬入する場合は、親子で来校ください。児童玄関から入校し、自分のロッカーや机に物品を置いてください。